有信（ゆうしん）

第155号
秋　号
2018年（平成30年）8月

福岡大学同窓会報
（編集・広報委員会）
編集長　松中 友広

発行所
郵便番号 814-0180　福岡市城南区七隈
8-19-1 一般社団法人 福岡大学同窓会有信会
電話（092）871-6631　FAX（092）863-3668
E-mail yushin@adm.fukuoka-u.ac.jp
印刷所
福岡市西区周船寺 3-28-1　正光印刷（株）

2〜3面　平成30年度　会員大会開催
支部長会、代議員総会、退任支部長に感謝盾
4面　竹田恒泰さんが講演、福島さん大活躍、
傘寿をオペラで祝う〜有信会80周年
5面　ホームカミングデー開催、新4号館（工学部）竣工
6面　学部同窓会報告、有信奨学金を授与
7面　母校とミズノが連携協定、経営者懇談会を開催
8面　平成29年度卒業式、活躍する“福大スポーツ”
9面　平成30年度入学式、新福大プール建設へ
10面　大牟田支部60周年　諫早支部50周年
11〜13面　各支部だより（職域支部、地域支部）
14〜15面　平成29年度　事業報告・収支計算書・財務諸表
16面　OB・OG探訪（中村麻美さん＝経済H21）
レディーズクラブ・チャリティーゴルフ案内
お知らせ、お悔やみ

平成30年度 会員大会開催

支部長会、代議員総会、竹田恒泰さんが講演

◎ホームカミングデーに300人、工学部新4号館が完成
◎有信会創立80周年を祝う、福大新プール建設へ
◎大牟田支部60周年、諫早支部50周年

会員大会2018

〝平成最後の会員大会〟全国から同窓生集う
地域、世代を超え交流、談笑の輪

一般社団法人福岡大学同窓会有信会（大野憲俊理事長）の平成30年度会員大会が6月16日、福岡市のホテルニューオータニ博多で開かれ、今年も全国各地から多くの同窓生が集った。当日は支部長会、代議員総会があり、講演会終了後、懇親会が開かれた。母校から山口学長はじめ来賓29人を迎え、会員約450人が参加し、盛大に催された。

午後1時から、支部長会、代議員総会があり、講演会終了後、懇親会が開かれた。母校から山口学長はじめ来賓29人を迎え、会員約450人が参加し、盛大に催された。

大野理事長が「少子化という厳しい時代がやってきます。福岡大学百周年に向け、現状に満足することなく大学と有信会が協力し合い、乗り越えていくことが大切と思います」と挨拶した。

平成30年度の会務報告を村上副理事長が務め、母校への支援、会員相互の交流・親睦強化、広報活動の充実などを柱とした有信会の活動状況を報告した。続いて今回退任する7支部長に感謝盾（状）が贈られた。また、昨年人間国宝に認定された陶芸家の福島善三さん（経済57）に表彰状が渡された。

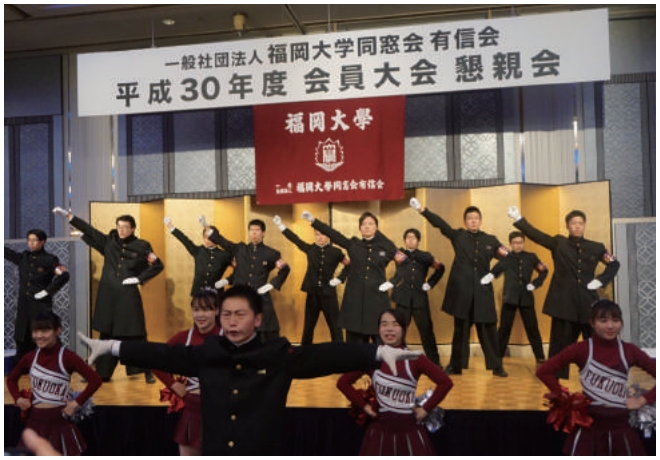
アトラクションでは、応援指導部のパフォーマンス、「世界バトントワーリング選手権大会」日本代表の中村麻美さん（経済H21）の演技があり、懇親会では全国から会員が地域、世代を越え交流、談笑の輪ができた。

挨拶する有信会の大野理事長

“平成最後の会員大会”に乾杯

世代を超え各テーブルで談笑の輪

全員で校歌を斉唱



大会に花を添えた応援団、チアリーダー

会員大会2018

支部長会

新任支部長が近況、活動を報告

「有効な会員拡大策は」―各支部長が意見

支部長会は、地域支部61、職域支部38から各代表が参加、新たに8人が新支部長に就任し、自己紹介、支部の近況・活動状況、所感を述べた。福岡銀行支部の白浜支部長は「新しい時代へ向け、積極的に活動したい」と抱負を語った。

続いて来年の代議員選挙の件、支部総会の周年記念の扱いについての報告があり、「多くの参加会員をどのように動員したらいいか?」について、動員実績の多い支部長から、メールの活用、企業単位での連絡網の整備など具体的な意見に熱心に聞き入っていた。新任支部長(敬称略)＝東海支部・黒瀬久児夫(法52)、下関支部・平岡泰彦(商42)、長門支部・三輪　徹(商54)、田川支部・笹原義正(商48)、伊万里有田支部・松尾哲司(商48)、島原支部・徳永達也(商57)、山鹿支部・近藤良一(工50)、福岡銀行支部・白浜智基(経H1)

各支部の報告にメモをとる支部長たち

代議員総会

平成29年度の事業報告、決算を拍手で承認

各学部から代議員186人が参加

有信会最高議決機関である「平成30年度定時代議員総会」は午後2時20分から、各学部から選ばれた代議員総数341人中、出席186人、委任状84人の合計270人で総会は成立し議案を審議した。

大野理事長の挨拶のあと、百田副理事長が司会を努め、三ツ角直正氏を議長に選出し議事に入った。29年度事業報告、決算承認の議案について各代議員が拍手で可決、承認され、平成30年度代議員選挙について報告があった。

資料を熱心に読む代議員

退任支部長

地域活動に貢献、7支部長が勇退

平成30年度 退任支部長感謝状受章者　今期で7人の地域支部長が退任、会員大会の席上で大野理事長から感謝盾(状)を贈られた。大野理事長は「ご苦労さまでした」と労いの言葉を贈り、退任者たちは、これまで有信会活動を支え、いずれも責務を終えて晴れやかな表情だった。

退任者は次のとおり。〔敬称略〕　宗像支部長・天野一二(商大30)、下関支部長・近藤富彦(商35)、浮羽支部長・武下誠一郎(経済38)、東海支部長・古子　勝(商42)、田川支部長・道　廣幸(法47)、島原支部長・上田幸晴(工49)、長門支部長・瀬戸浩幸(商51)

代表して感謝盾を受ける天野前宗像支部長

記念講演会

一般市民・会員700人が参加
作家・竹田恒泰さんが講演

有信会の社会貢献事業でもある記念講演会は、明治天皇の玄孫（やしゃご）にあたる作家の竹田恒泰さんが「平成から新時代へ～共に天皇について考える～」をテーマに講演、一般市民、会員を含めて約720人が竹田さんの軽妙な語りに聞き入った。

竹田さんは、来年5月の天皇陛下のご退位の背景や新元号の話題に触れ、天皇陛下の素顔も紹介。「みなさんと新時代や天皇ついて考えましょう」と語りかけた。

最後に有信会から竹田さんへお礼の花束が贈られた。講演会は一般市民に無料公開しており、毎回、参加希望者が殺到する有信会で人気の高い事業となっている。

講演する竹田恒泰さん

多くの一般市民も参加した講演会

人間国宝　福島さん大活躍
「在学生との懇談会」で講演

平成30年度の「在学生との懇談会」が5月8日、福岡市の天神スカイホールであり、母校から山口学長をはじめ各学部長、クラブ活動関係者、現役学生（学生執行部、学術文化、体育部会、学部長推薦者）が招待された。今回、有信会からは大野理事長をはじめ、近隣で活躍している企業経営者OB16人が招待され現役生との交流を深めた。

卓話では昨年人間国宝に認定された陶芸家で小石原焼ちがいわ窯16代目の福島善三さん（経済57）が「失敗の積み重ねが次につながる。目標達成には継続、持続が大切」と学生たちに語りかけた。

会場では、学生生活やクラブ活動の話、進路や就職についての相談など、先輩を取り巻く現役生たちの輪ができた。

多くの在学生に
囲まれた福島さん

会員大会で表彰状

福島さんは今年の会員大会において、昨年人間国宝に認定され「その栄誉と母校の名を多くの方に知らしめた功績」に対して、有信会の大野理事長から表彰状が贈られた。

会員大会で表彰状を
受ける福島さん

有信会創立80周年　オペラで「有信会の傘寿」を祝う

「福岡大学同窓会有信会創立80周年記念式典・懇親会」が8月4日、福岡市のホテル日航福岡で行われ、200人が有信会の傘寿を祝った。

80年の節目を迎えたことを祝し、同ホテルのチャペル「プリエール」で、松尾 興&ホセ・アントニオ・モレノさんのジョイントリサイタルによる記念オペラも披露され、参加者はオペラの華麗で優雅な歌声に酔いしれた。**＝写真**

有信会は、昭和12年に福岡高商1回生の卒業と同時に同窓会「友信会」として発足。昭和27年5月、開学記念式典の日の総会で花田学長（当時）が「有信会」に改名した。「朋友相信じ」の「友」と「有」を入れ替えたもので、福岡外専との合併で心機一転の願いも込められていた。（出典『松陵の日々』より）

ホームカミングデー

懐かしい思い出のキャンパスを堪能

「第16回福岡大学卒業生ホームカミングデー（卒業生の集い）」が5月20日、母校831教室で開催された。卒業生、教職員・学生が一堂に集い、講演会や学生による演奏会など多彩な催しが行われ、母校への絆を深めている。

交響吹奏楽団の式典序曲で開幕

ホームカミングデーは母校創立記念日（5月21日）に近い日曜日にあわせて開催している。今年は小学生向けのサブイベントやスタンプラリーも初めて行われ、家族連れも多く参加、来場者全員には「折りたたみ傘（Active 福岡大学ロゴ入り）」もプレゼントされた。

トークショーに〝お天気キャスター〟森田さん

人気のトークショーには

テレビでお馴染みの〝お天気キャスター〟の森田正光さんが「お天気の秘密、全部教えます」をテーマに、昨年の九州北部豪雨の気象状況や天気予報の仕組みをわかりやく解説した。

ユニークな語りの森田さん

新4号館も見学

華やかな応援指導部のチアリーディング、マンドリンクラブ、メール・ハーモニー部の演奏会もあり、最後に豪華賞品が当たる抽選会では当選者が発表されるたびに会場からは大きな歓声が沸いた。

終了後、総合体育館・新4号館（工学部）の見学会もあり、参加者は躍進めざましい母校での懐かしい一日を楽しんだ。（来年度は創立記念日が平日のため5月19日（日）に開催予定）

説明を受ける見学者たち

会場では福大オリジナルグッズも販売

新4号館（工学部）が竣工

文理融合の「ものづくりセンター」を設置

新しい工学部棟「4号館」が竣工し、4月21日に竣工記念式と寄付者顕彰の式典があった。

有信会では、母校への援助として施設拡充寄附金500万円を寄附、式典で母校の貫理事長から川畑名誉理事長へ感謝状が贈られた。

新工学部棟は旧4号館の老朽化もあり、平成28年11月から立て替え工事が始まり、工学部電気工学科や電子情報工学科の教育研究施設として使用される。特徴として母校の「総合大学のメリット」を生かした文理融合型の創造活動を支援する「ものづくりセンター」を設置する。

完成した新4号館（工学部）

感謝状を受ける川畑名誉理事長

学部同窓会

第14回　法学部同窓会総会を開催

あいさつする
三ツ角同窓会会長

理事長をはじめ51人が参加した。

総会では29年度の事業報告があり、30年度事業計画・予算案・監事案などが承認され、会員の交流拡大へ向けてホームページの活用を図る。

懇親会で三ツ角会長は「いよいよ来年は法学部も還暦（60周年）、（同窓会も）学部と連携していきたい」と挨拶、村上・有信会副理事長の乾杯で祝宴に入った。次年度も来年のホームカミングデーにあわせ開催を予定している。

来年の学部60周年へ始動

法学部同窓会（三ツ角直正会長）は5月20日、14回目の総会を開いた。昨年から〝ホームカミングデー〟にあわせ母校文系センターで開催している。母校から大慈弥副学長、小野寺法学部長、有信会から川畑名誉

記念誌を手に思い出を語る石村名誉教授

若手女性会員も参加

村上有信会副理事長の
音頭で乾杯

人文学部同窓会

学部50周年へ向け記念事業実施

人文学部同窓会（山下哲雄会長）は、来年の人文学部創立50周年を記念した記念事業を人文学部と共同で実施する（開催は来秋予定）。

同会では毎年、人文学部生を対象とした就職支援セミナーや懸賞エッセイの実施など、学科の垣根を越えて在学生への支援を続けている。

記念事業では、来年秋に記念講演会、記念同窓会総会、記念誌の発行等などを予定している。記念講演会では、歴史作家・書評家の浦辺登さん（独55年卒）が登壇。その後、大学キャンパス内で記念祝賀会を行う。

詳細は人文学部同窓会のホームページ
http://fukuoka-human.jp で随時更新

経済学部同窓会

学部60周年、同窓会員の拡大を図る

経済学部同窓会（野見山優会長）は、学部60周年に向けた「第13回 福岡大学経済学部同窓会」を2019年5月に行う。実行委員会での会合を重ね「同窓会員の名簿整理や多くの同窓生への告知」を課題に掲げ、総会の成功を目指す。

平成28年から毎年開催の学部同窓会を隔年開催に変更、今回の同窓会を「学部60年、飛躍の会にしたい」と意気込む。

実行委員長の亀川　隆さん（経済45）は「来年5月は新元号でもあり、新しい時代の同窓会へ向け、多くの人に参加してもらえるよう、ゼミ、クラブ単位でも案内していきたい」と話している。

開催日／2019年5月18日（土）　時間／17：00～
会場／西日本新聞会館16F 天神スカイホール

福岡大学有信会奨学基金　奨学生採用式

平成30年度は2人へ奨学金を授与

有信会奨学基金の奨学生採用式が7月6日、母校ヘリオス6階ギャラリーであり、今年度は溝口雄太さん（経済学部4年）、堀田春佳さん（薬学部6年）の2名が採用され、山口学長から奨学生証が授与された＝写真。母校から永星学生部長、有信会から川畑名誉理事長が出席した。この奨学金は、有信会が一般社団法人移行の際に贈った特定寄附をもとに母校が平成27年度創設。最終学年次対象に、経済的に学業継続、就職活動が困難な学生の支援を目的に1人50万円無利子貸与する。奨学生は卒業後（10年間）返済義務がある。

七隈トピックス　NANAKUMA TOPICS

母校とスポーツメーカー・ミズノが連携協定
母校の〝地域密着〟を評価

母校と総合スポーツメーカーのミズノ（本社・大阪市）は3月29日、スポーツを通じた交流と連携を強化していくために「連携・協力に関する協定」を締結、母校へリオスホールで調印式が行われた。同社は他大学と連携協定を結んでいるが、九州地区の大学とは初めて。

ミズノの水野明人社長は「福岡大は地域に密着した大学。スポーツを通して地域社会に貢献できるように連携をもって前に進めていきたい」と話した。

今後は、母校が地域貢献活動として実施している、地域の子供を対象にしたスポーツ教室や高齢者の健康作りに関する市民講座などに、同社の契約選手や社員らを講師として派遣する。その他、ユニホームなど商品の提供、学生のインターンシップの受け入れや商品開発などが検討されている。

3月29日に行われた調印式

福岡大学産学連携協議会～経営者交流会を開催
〝福大OB社長〟らがビジネス交流

福岡大学産学連携協議会（共同代表＝山口学長・吉田茂視メモリード社長）は3月8日、母校OBの経営者・役員を中心とした「福岡大学経営者交流会」を福岡市のピエトロセントラーレで開催した。

同会は福岡大学を卒業した経営者が、幅広く懇親を深め、ビジネスの拡大・人材育成につなげる場として企画、61人の〝福大OB社長〟が参加した。講演では久原本家の河邊哲司社長（商53）が「ブランド作りが大切」と久原本家のビジネス戦略とエピソードを語った。

懇親会では各テーブルで名刺交換や情報交換になど活発なビジネス交流が行われた。

交流を深める福大OB社長たち

曽我知史さん〔経H7〕が工芸展グランプリ

「第35回くらしの工芸展2017」（熊本伝統工芸展館など主催）で、このたび同賞のグランプリである熊日賞と荻野克彦審査員奨励賞を受賞した。曽我さんは平成7年経済学部卒業で熊本県御船町在住。木の風合いそのものを生かした作品づくりをしている。初の個展を10月から熊本市内のギャラリーで開催する。

「oriri-mfg 木製家具展1」2018年10月4日～8日まで
10：00～17：00 ※最終日は16：00まで
会場　島田美術館ギャラリーL　熊本県熊本市西区島崎4-5-28　詳しくはソガフォルム
http ://www.oriri-mfg.com

大濠高校 第65回大同窓会 初の当番回制は大成功！

『30年たったら一肌脱ごう！』大濠高校第65回大同窓会が5月19日ホテル日航福岡であり、今回から初の当番回制で開催された。昭和63年卒（35回卒）の卒業生らが中心となり、700名を超える同窓生が参加。伝統の「大濠体操」や、35回卒生を中心とした応援指導部ＯＢの演舞に会場は大いに盛り上がった。同窓会旗を受け継いだ来年当番の36回卒生らは、「来年は母校を会場にした大同窓会を企画している」と語った。

福岡大学東京事務所が移転

母校の東京で拠点である福岡大学東京事務所が移転した。同事務所は、東京都市圏在住・勤務の卒業生の支援活動として有信会東京支部を中心としてネットワーク作りも進めている。また学生の東京での就職活動を支援、採用情報や採用活動の動向を調査、企業情報や企業に在職する卒業生の紹介、学生の就職相談などを行っている。

所在地　〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目14番1号郵政福祉琴平ビル6階
TEL：03-3501-6629　FAX：03-3501-6845

七隈トピックス　NANAKUMA TOPICS

平成29年度
卒業式

4000人が学舎を巣立つ
卒業後は新有信会員に

平成29年度卒業式は3月19日、母校第二記念会堂で行われ、小雨降る中、学部卒業生3，883人、大学院162が学舎を巣立った。卒業後は有信会会員となる。

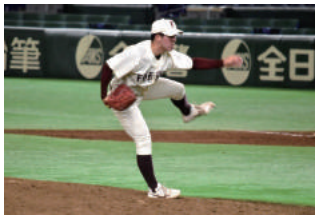
ブラスバンド部の式典序曲演奏に始まり、山口学長が各学部と大学院の卒業生代表に学位記を授与した。今年度の学長賞は、サッカー男子ユニバーシアード日本代表の永石拓海さん（スポ科＝セレッソ大阪に入団）、女子砲丸投げ日本選手権優勝の太田亜矢さん（スポ科）、書道日展入選の石橋朋弥さん（スポ科）に贈られた。

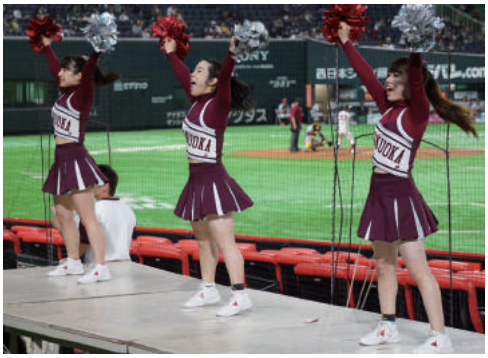
山口学長は「固定観念の枠にとらわれず、自由闊達にアクティブでチャレンジングに問題を解決してください」とはなむけの言葉を贈った。学校法人の貫正義理事長、有信会から川畑名誉理事長、大野理事長が出席、OBの福岡県副知事の大曲昭恵さん、人間国宝・陶芸家の福島善三さんからのお祝いメッセージ〔代読〕が披露された。卒業生総代答辞を岩上耕太郎さん（商）が努め、会場の卒業生親族、後輩らが晴れ姿を見送った。

最後に応援団とチアリーダーによるエールと、色彩テープの打ち上げでこれからの社会への門出を祝った。

“スポーツの福大”活躍中！みんなで応援しよう！

2020年の東京オリンピック開催も近づき、“スポーツの福大”が躍進中だ。野球部は29回目の全日本大学選手権（6月東京ドーム・神宮球場）に出場（1回戦福井工大に惜敗）、サッカー部は6月の天皇杯サッカー選手権出場（2回戦でJ1のヴィッセル神戸に惜敗）、陸上競技部は日本陸上競技個人選手権出場（48人が出場し2人が優勝した）、柔道部男子・女子の全日本柔道優勝大会出場、ハンドボール部は男女ともに全日本学生ハンドボール選手権大会の出場権を獲得した。6月10日には全日本大学女子駅伝九州地区予選会で優勝し10月28日に行われる全国大会出場権を獲得した。





写真上／4月14日の福西戦で声援を送るチアリーダー
写真左／野球部は全日本大学選手権、サッカー部は天皇杯へ出場した

七隈トピックス　NANAKUMA TOPICS

平成30年度
入学式
壮観な入学式 希望を胸に新入生4800人

式辞を述べる
山口学長

平成30年度入学式は4月1日、桜咲く春の穏やかな陽気の中、母校第二記念会堂で行われ、学部4,566人、大学院242人が喜びの日を迎えた。

山口学長が「自らの意思で行動する、建学の精神である〝積極進取〟の気概をもって学問を究めてください」と新入生の門出へメッセージを送った。新入生総代の大西綾乃さん(人文)は「情報化社会、グローバル化が進む時代の中で、多くの視点で物事を見て、積極的に情報を集め深く学びたい」と抱負を語った。

最後に応援団・チアリーダーによるエールと、色彩テープの打ち上げがあった。

保護者をはじめ約1万人近い会場での壮観な入学式に、新入生たちは、緊張しながらも、キャンパスでの新生活に胸を膨らませていた。

満開の桜の下で記念撮影する新入生

第一記念会堂跡地に
創立85周年記念 福岡大学新室内プール(仮称)建設へ

「よく鍛われました、体育の授業―」福大生なら誰しも懐かしくも辛い思い出もある第一記念会堂跡地に、新プールが建設される＝写真／現在のプールは50㍍屋内公認プールとして昭和43年に完成。体育の水泳授業として福大生には懐かしい存在。新プールは、プールの中央部に上下に動く可動壁を設置。50㍍、25㍍競技プールとしても使用が可能という。また、環境に配慮し太陽光パネルを設置。学生の保健体育科目、専門教育科目の授業、課外教育活動だけでなく、スポーツイベントや水泳教室など大学の地域貢献としても期待が高い。完成は2020年4月。有信会では母校への援助費(施設拡充寄附金)として500万円を寄附する。

支部総会報告

〝こだわりのお酒と料理〟で60年を賑やかに祝う

大牟田支部が60周年

挨拶する
山田・大牟田支部長

大牟田支部（山田卓幸支部長）は5月26日、創立60周年の記念総会・懇親会を大牟田市のホテルニューガイアで開催した。母校から山口学長、有信会から川畑名誉理事長、来賓の近隣の支部長・役員、関係者など約100人が参加し、60年の節目を祝った。

山田支部長は「大牟田支部は昭和33年に始まり支部長は私が5代目、歴史の重みを感じ、次の世代へしっかりバトンタッチできるよう頑張りたい」と挨拶。懇親会では同窓生の蓮尾哲也さんが所属する「青空ハーモニカ」隊のハーモニカ演奏があり、「青い山脈」や「高校三年生」など懐かしいメロディが会場を包んだ。

実行委員長の相川浩一さん（商56）は「今回は記念でもあり、特に料理やお酒にこだわりました」と試食や打合せを重ねた特別料理と各種お酒に、参加者からは「うまい、美味しい」と声が上がった。〝空くじなし〟の福引き大会もあり、会場は大いに盛り上がりを見せた。

川畑名誉理事長を囲み女性会員で記念撮影

半世紀の歴史―支部八日会は100回開催

諫早支部が50周年

諫早支部（高橋睦夫支部長）は7月6日、設立50周年の記念総会を諫早市の諫早観光ホテル道具屋で開催した。

折りしも西日本豪雨と重なり、山口学長、大野理事長はじめ福岡からの来賓は欠席したが、近隣支部来賓、会員38人が参加、支部の半世紀を祝った。

‖写真　地元酒造「杵の川」の瀬頭信介社長（法H7）の記念講演、総会に続いて懇親会があり、会員らは支部のさらなる発展を誓い交流を深めた。高橋支部長は「偶数月に開催している「支部八日会」は100回を数えました。地道に会員の輪を広げたい」と話している。

書も医療も現役～今年95歳
出口喜男さん（高商18）

諫早支部名誉顧問の出口喜男さんは、福岡高商を昭和18年に卒業、実姉の病死（妊娠中毒症）を機に産科医を志し、戦後長崎大（医）を経て、出口病院を開業。現在、9つの病院、施設「いさはや福祉村」の代表を務める。

書道では「出口恵山」の雅号を持つ。数々の世界的な賞を受賞した書の大家で、作風は「世界の人たちにも書に親しんでもらいたい」と〝LOVE〟〝PEACE〟〝LIFE〟の英字に色彩を施す「前衛書」。国内外で評価が高く、今や「平成の三筆」との呼び声も高い。

今年95歳。医療の現場でも現役、創作活動にも意欲的だ。

診察室にはマザーテレサの伝記の表紙にもなった「LOVE」のポスターがある

支部だより（平成30年1月～平成30年7月開催分）

東京から沖縄まで61の「地域支部」、38の「職域支部」があり、活発な同窓会活動を行っています。全国各地で総会、懇親会が開催され、有信会からは川畑名誉理事長、大野理事長、各役員が参加して各支部の活動を応援しています。

福岡銀行支部

6月8日、『ピエトロ本店』にて本学から山口学長、有信会から川畑名誉理事長、大野理事長、百田副理事長の来賓、会員122人で開催。懇親会では福大応援団の親衛隊に活気づき、親睦も深まった。記念品に福大ロゴ入りボールペンを、福引商品として福大ロゴ入り「博多織ふくさ」等を用意した。最後は全員が一つとなり盛り上がった。

JAくるめ支部

4月13日、『やきとり天神』にて来賓、会員24人で開催。地域支部の久留米支部等とも交流を深めている。毎年、歓送迎会、新年会等を催し、会員同士の親睦や交流を深めている。様々な年代が支部総会を情報交換の場としている。今年度も新たに1人新会員が加わり、更なる活性化を図っていく。

田川支部

3月10日、『ザ・ブリティッシュヒルズ』にて、本学から山口学長、有信会から川畑名誉理事長の来賓、会員85人で開催。本年度は役員改選に当たり、道支部長から笹原新支部長にバトンが渡った。懇親会では、懐かしいベンチャーズのコピーバンドによるエレキギター演奏で盛り上がり、盛会であった。

飯塚支部

2月16日、『のがみプレジデントホテル』にて本学から中川副学長、有信会から川畑名誉理事長の来賓、会員88人で開催。総会では議案は全て承認され、懇親会に移った。今回は女性デュオ「萌音～モネ～」のミニライブが行われ、やさしい音色に会場が魅了された。最後は皆による校歌斉唱で、大いに盛り上がった。

山鹿支部

4月21日、『横手会館』にて有信会から辻理事、来賓、会員19人で開催。辻理事より大学や有信会の現状を伺った。当支部も3年後に20周年を迎えようとしているが、新会員の勧誘や発掘に苦慮している現状を何とか打破したいと皆で誓い合った。懇親会では和やかに話も弾み、来年の再会を誓い、散会した。

奈良支部

2月17日、『かんぽの宿奈良』で来賓、会員16人にて開催。議事は29年度活動報告及び30年度の計画報告と滞りなく終了した。雪の舞う寒い中、懇親会では、気の合う仲間と九州弁が飛び交い、その熱気で寒さも忘れるほど、大いに盛り上がった。最後は校歌と七隈トンビ、万歳三唱にて、再会を誓いあった。

詳しくは有信会ホームページ・「各支部より」をご覧ください。　有信会　検索

詳しくは有信会ホームページ・「各支部より」をご覧ください。 有信会　検索

糟屋支部

5月12日、『八仙閣』にて本学から森山工学部長、有信会から川畑名誉理事長、平古賀支部長、来賓、会員52人で開催。総会では事業報告、予算案等全員一致で承認された。森山工学部長や川畑名誉理事長より来賓祝辞を賜った。懇親会では20～80代の多世代間の交流が深められ、良い時間が過ぎ、校歌斉唱で締めくくった。

浮羽支部

5月12日、筑後川温泉『桑之屋』にて本学から山口学長、有信会から川邊理事、福大OBで人間国宝の福島善三氏の来賓、会員41人で開催。福島氏の人間国宝認定までの興味深い話を伺った。今回、平川新支部長へとバトンが渡され、新体制となった。懇親会では、福大応援団の迫力ある演武披露に会場は興奮と熱気に包まれた。

北九州支部

5月18日、『ステーションホテル小倉』にて本学から黒瀬副学長、有信会から川畑名誉理事長、来賓、会員183人で開催。総会では念願の支部規約が満場一致で承認された。懇親会ではアトラクション、抽選会で盛り上がった。元応援団の原田北九州警察部長と来賓有志の演武、小松副支部長の小倉えびす締めで閉会した。

佐賀支部

5月25日、「ホテルニューオータニ佐賀」にて本学から山縣人文学部長、有信会から大野理事長の来賓3人、会員76人で開催。「さが幕末維新博」のPRを事務局の兼武様が卓話。懇親会では恒例の新規会員のメンバーが紹介された。また幹事に（株）ローズテラスの高木資子様を迎え今後女性会員の拡大を図る。

人吉球磨支部

5月26日、人吉市の「アンジェリーク平安」にて会員13人で開催。総会で29年度の役員改選案、30年度の事業・予算などを承認。またボランティア清掃の継続、奥球磨ロードレース大会の本学出場選手の応援を今年度も実施することを決めた。懇親会では学生時代の思い出話に楽しいひとときを過ごした。

古賀支部

5月27日、『八仙閣古賀店』にて本学から北坂エクステンションセンター長、有信会から松原理事の来賓、会員32人で開催。冒頭、昨年永眠された故石橋前支部長に黙祷を捧げた。総会では記念植樹した「河津桜」の報告と今年度の計画で「植樹した周りの下草取り」を決めた。懇親会では井上氏による落語に耳を傾け、皆で杯を交わし、盛会であった。

伊万里有田支部

6月2日、『ロイヤルチェスター伊万里』にて本学から姜経済学部長、有信会から小島副理事長の来賓、会員41人で開催。姜学部長より本学のブランド力が向上していると拝聴し、皆誇らしく思った。懇親会ではS34卒～H25卒と幅広い世代が集まり、それぞれの学生時代の思い出や仕事の話等、親睦が深まり、嬉しく思えた。

東京支部

6月2日、『東海大学校友会館』にて本学から山口学長、有信会から川畑名誉理事長、大野理事長の来賓、会員100人で開催。山口学長より大学の様々な改革を伺い、母校の成長を知ることができた。懇親会では、7月より様々な取り組みが再スタートする案内もあった。最後は応援団の演武披露で盛会のうちに終了した。

支部だより（平成30年1月～平成30年7月開催分）

宗像支部

6月2日、『国民宿舎ひびき』にて本学から永田理学部長、有信会から石村監事他来賓、会員69人で開催。役員変更に伴い、石松新支部長と役員を3人から5人に増員することを承認された。懇親会では演歌ショーで盛り上がり、杯を酌み交わしながら懇親を深め、盛会のうちに終了した。（写真は会員大会での天野前支部長）

八代支部

6月22日、『セレクトロイヤル八代』にて有信会から村上副理事長を迎え来賓、会員24人で開催。今回は前回から間を置かずの開催だったため、やや少ない参加ではあった。しかし、八代在住のフルート奏者の素敵な音色にしばし包まれ、穏やかな時間が流れていった。来年の再会を皆で誓い、閉会した。

山口支部

6月2日、湯田温泉『ユウベルホテル松政』にて本学から高妻教職課程教育センター長、有信会から村上副理事長の来賓、会員29人で開催。総会では収支報告、予算が承認された。懇親会では来賓の方からの母校の話を聴き、昔を思いつつ、懐かしさがこみあげてきた。

話は尽きることなく、最後は校歌と応援歌で締めくくった。

唐津支部

6月30日、割烹『日浦屋』にて有信会から松原理事の来賓、会員28人で開催。今回は諸事情により、昨年より少ない参加だった。総会では報告、提案内容を承認。また親睦旅行やサンセットクルーズ、チャリティーゴルフ大会等を計画し、更なる会員参加に向けての取り組みの説明があった。今回も盛会で終了した。

周南支部

6月9日、『ホテルサンルート徳山』にて本学から黒瀬副学長、有信会から辻理事を迎え、来賓、会員32人で開催。総会は滞りなく終了し、懇親会は地元で活躍中のマリック和田さんのマジックショーとビンゴゲームで盛り上がった。最後は新会員の紹介と全員の校歌斉唱、前支部長の一本締めにてお開きとなった。

佐世保支部

7月4日、『グランドファーストイン佐世保』にて本学より山口学長、有信会から川畑名誉理事長の来賓、会員49人で開催。今回は初めて平日開催をしたが、今後の課題も見えてきた。懇親会はアットホームな雰囲気の中、世代を超え、様々な業種を問わず、会話が弾んだ。最後は校歌斉唱にて閉会した。

長崎支部

6月22日、『ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート』にて本学から山口学長、有信会から川畑名誉理事長の来賓、会員103人で開催。総会で65歳以上の会員による「シニアクラブ（仮）」の結成議案が承認された。親睦会では経済学部卒の「ちんねん」さんが会を盛り上げてくれた。

小郡三井支部

7月8日、『一品香小郡店』にて有信会から辻理事の来賓、会員29人で開催。総会では役員改選年度であったが、野口支部長他全員留任で承認された。懇親会ではビンゴゲームで大いに盛り上がった。支部会員を増やすべく、来年の総会案内は、地元の一般紙にも掲載告知する事を検討している。

平成29年度　事業報告

一般社団法人福岡大学同窓会有信会（以下「有信会」という。）は、文部省（現文部科学省）の許可を得て、本年度８０周年を迎えた（昭和３０年２月１日社団法人として発足し、本年度６２年目を迎えた。）。

平成２９年６月１７日、定時代議員総会の理事会において、川畑懿子前理事長の後任に大野憲俊理事が理事長に選出され、承認された。

小石原焼陶芸家福島善三（ふくしま ぜんぞう）氏（昭和５７年経済学部卒）が、平成２９年秋、重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定され、母校とともに祝福した。

有信会の事業としては、例年どおり、母校への支援、会員相互の情報交換、親睦、異業種交流会等及び地域社会への公益活動事業を行った。

１　母校への支援

母校及び在学生への支援を行った。

⑴**母校及び在学生への経済的支援等**　創立記念日である平成２９年５月２１日（日）、卒業生を母校に迎える「ホームカミングデー」の式典と講演会等を大学との共催により、母校831教室において行った。

講師　漫画家　うえやま　とち氏

演題　「クッキングパパの世界観」

漫画クッキングパパの主人公のレシピを交えてのトークショー、学生の和太鼓、マンドリンクラブ、メールハーモニー部の演奏会や抽選会があり、約４００人が母校での1日を楽しんだ。

母校在学生の学友会活動の援助費として150万円の支援を行った。

⑵**在学生との懇談会を行った。**　同年５月１０日（水）、在学生の人材育成の取組みとして、産業界などで指導的役割を果たされている多くの先輩と有意義な情報交換の場として「在学生との懇談会」天神スカイホールにおいて行った。

講師　福岡県警察学校長　原田　大助氏（昭和５７年経済学部卒）

演題　「福大生に期待するもの」

学生時代の部活経験が、県警で暴力団撲滅の取組み等に生かされたことなど、失敗は潔く認め、やり直すこと。上司からの指示待ちでなく、積極進取の精神で取組むことの大切さを在学生に向けてエールを送り、在学生、大学来賓（役職者、部長、監督等）及び有信会会員（役員、招待者、一般会員）約400人が熱心に聞き入った。

⑶**学術文化部会６０周年記念総会･式典**　同年１１月３日（金）、学術文化部会（３４部１同好会）が、記念総会･式典を母校文系センターにおいて開催し、記念誌「松陵の風」が配付され、山口学長、大学役職者、大野理事長、役員及び各部の現役、ＯＢ等約１２０人の参加者が情報交換し、旧交を深めた。

⑷**陶芸家福島善三氏（昭和５７年経済学部卒）人間国宝認定を祝福**　３５０年の歴史ある小石原焼陶芸家「ちがいわ窯」１６代目福島善三（ふくしま ぜんぞう）氏【本名福嶋善三（ふくしまよしぞう）:昭和５７年経済学部卒】が、平成２９年１０月、重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定され、平成３０年７月、母校福岡大学とともに、新聞記念特集の協賛広告掲載及び祝う会に山口学長及び大野理事長はじめ役員が、約７００人の出席者と共に祝福した。

⑸**就職支援ガイダンス等を行った。**　在学生と有信会会員との就職相談会、専門職有資格者による国家資格取得への支援ガイダンス等について、母校就職・進路支援センターの活動等に協力した。

２　公益活動の推進

地域社会との連携を深める。また地域福祉を含めた公益活動を実施した。

⑴**講演会の開催**　平成２９年６月１７日（土）、ホテルニューオータニ博多において、会員大会開催当日、一般市民も参加可能な「公開講演会」を開催した。

講師　外交ジャーナリスト・作家　手嶋　龍一 氏

演題　トランプ政権の針路を探る　～日米同盟と東アジア情勢～

元ＮＨＫワシントン支局長の経験等を踏まえ、アメリカ大統領の役割や歴史を交え、トランプ政権の中国、韓国をはじめとした東アジアの戦略を分かりやすく解説し、特に、朝鮮半島、台湾海峡の地理的重要性を訴え、来賓、会員及び一般市民を含めて７００人が熱心に聞き入った。

⑵**社会福祉活動**　有信ゴルフ会は、同年１０月５日（木）小郡カンツリー倶楽部においてチャリティーゴルフ大会を開催し、チャリティー募金３０万円を社会福祉法人明徳会児童発達支援センターゆたか学園（福岡市城南区）に寄贈した。

⑶**九州北部豪雨被災者への義援金**　同年７月５日、６日、福岡県及び大分県を中心に発生した九州北部豪雨被災者への義援金１０万円を母校と一緒に西日本新聞社民生事業団に寄託した。

３　事業活動の充実と会員相互の親睦強化

⑴**会員大会**　平成２９年６月１７日（土）、ホテルニューオータニ博多において行った。

平成２８年度事業報告及び決算報告を行い終了後、懇親会を開催した。

⑵**レディーズクラブ３０周年記念式典・講演**　同年１０月２１日（土）、ホテル日航福岡において行った。

講師　山口　政俊学長

演題　「モノつくり」と「ヒトつくり」～科学者に成りたくて！～

薬学分野の科学者として、少年時代に科学者への夢、感受性と好奇心を持ち続けることの大切さを話し、壇上で青色発光ダイオードを作る即席実験を披露し、来賓、女性会員や在学女子学生ら約１００人の参加者は、鮮やかな色彩の変化に見入った。

⑶**新年賀詞交換会**　平成３０年１月１１日(木)、天神スカイホールにおいて行った。山口政俊学長をはじめ母校役職者等を招き、新春を祝う恒例の事業で、約２００人が集った。

⑷**有信八日会**　会員の懇親、情報交換、異業種交流等の目的で「有信八日会」を年間９回開催した。

通常例会は、７回（４月、７月、９月、１０月、１１月、２月及び３月）、８月大交流会及び忘年八日会（１２月）と併せて年間参加者数は、延べ７９１人であった。

４　各種会議・会合の有効な運営

各種会議・会合を必要に応じ開催し、組織の活性化に努めた。

⑴**理事会**　平成２９年４月２４日（月）、５月２４日（水）、６月１７日（土）、７月４日（火）、１２月７日（木）及び平成３０年２月６日（火）の計６回開催し、有信会活動に関連する重要事項を精査のうえ審議し、業務の円滑化に努めた。

前記の同３０年２月６日理事会で、永年に亘り有信会財政基盤の安定化に貢献された功績をもって川畑懿子前理事長に名誉理事長を委嘱することを承認可決した。

⑵**定時代議員総会**　平成２９年６月１７日（土）、ホテルニューオータニ博多において行った。

平成２８年度事業報告書及び決算書類等の審議を行った。

⑶**地域・職域支部長会**　上記同日、ホテルニューオータニ博多において行った。

⑷**各委員会**　有信会の活動分野ごとに設けている委員会を必要に応じて開催した。

⑸**母校福岡大学との連絡会議**　母校と有信会との意思疎通を図るため、必要に応じ関係役職者や関係部局と連絡会議を行うと共に、同年１２月７日（木）、大学役職者と有信会役職者との連絡協議会（全体）を開催した。

５　広報活動の充実

全国の有信会会員に広報紙「有信」とホームページを通して、有信会の運営方針や活動状況、各支部の活動、母校の現況などを発信した。

⑴**広報紙「有信」**　但し、終身会費未納（一部未納を含む。）の会員には、８月発行分のみ発送。

⑵**ホームページ**　日々情報収集に努め、タイムリーに掲載できるように努めた。また、母校情報へのアクセスが容易にできるように努めた。

６　組織の活性化

有信会を支える地域支部６１、職域支部３８、各学部同窓会、学年別同窓会及び学友会ＯＢ会が、各々の趣向で支部総会等を通して絆を深めた。

組織の活性化に関する各支部共通の課題は、（1）若年同窓生及び女性会員の参加を増やす日々の努力が必要、（2）資金確保等々であった。

地域支部においても各学部同窓会等と相互に連携することにより、若年層及び女性会員が参加しやすい企画をすると共に、異業種間の交流の促進を図る必要がある。

７　会員データベースの充実と情報管理体制の徹底

会員住所データや会員近況情報の更新等のため、日々地道な調査を続けている。特に住所変更調査は、個人情報保護法の施行に伴い、同窓会名簿の追跡調査に支障をきたすケースも増大している。

広報紙「有信」等発送後、宛先不明として返送された会員について追跡調査をしているが、判明率は芳しくない。

会員の個人情報に関する情報収集・変更・管理・保全等に関して法令順守に努めた。

８　財政基盤の強化

⑴**終身会費徴収の徹底**　終身会費未納の卒業生に対し、８月発行の「有信」に終身会費納入依頼書を同封し、督促を行った。

⑵**経費節減の努力**　会議や集会の通知等に郵送だけでなく、メールやFAX等を活用し、郵送費節減に努め、事業活動においても効率的な運営を行うように努めた

◆有信会の主なスケジュール◆

月日	予定行事
9/1	工学部(社デ)福陽会設立50周年記念祝賀会
21	商学部同窓会
22	神戸支部総会
〃	大分支部総会
上旬	大分銀行支部総会
下旬	福岡市役所支部総会
10/4	第84回有信チャリティーゴルフ大会
6	平成30年度レディーズクラブのつどい
〃	鳥取西部支部総会
14	商学部第二部同窓会
20	宮崎県支部総会
〃	鹿児島支部総会
〃	福岡大学落語研究会創立50周年記念 学生・ＯＢ合同落語会
中旬	宇部支部総会
下旬	長門支部総会（30周年）
〃	直鞍支部総会（第50回）
〃	みやま支部総会
11/10	東海支部総会
〃	京築支部総会
16	下関支部総会
17	大阪支部総会
〃	熊本支部総会
24	香川県支部総会
〃	岩国支部総会
上旬	八女筑後支部総会
中旬	島根東部支部総会
〃	愛媛県支部総会
下旬	大野城支部総会
12/1	忘年八日会
6	第4回理事会・大学との連絡協議会
1/10	新年賀詞交換会
下旬	大分市役所支部総会
2/16	奈良支部総会
上旬	添田支部総会
中旬	第5回理事会
中旬	飯塚支部総会
3/9	田川支部総会

［注］上中下は上旬、中旬、下旬

平成29年度　貸　借　対　照　表

(平成30年3月31日現在)

単位:千円

科　目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)－(B)
Ⅰ　資産の部			
1.流動資産			
現金預金	156,860	135,321	21,539
預り金預金	339	242	97
流動資産合計	157,199	135,563	21,636
2.固定資産			
(1) 基本財産			
基本金資産	300	300	0
基本財産合計	300	300	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,666	3,606	60
特定資産合計	3,666	3,606	60
(3) その他固定資産			
事業積立金Ⅰ	230,000	200,000	30,000
什器備品	434	678	△ 244
その他固定資産合計	230,434	200,678	29,756
固定資産合計	234,400	204,584	29,816
資産合計	391,599	340,147	51,452
Ⅱ　負債の部			
1.流動負債			
前受会費	102,682	101,540	1,142
預り金	339	242	97
流動負債合計	103,021	101,782	1,239
2.固定負債			
前受会費	100,770	102,442	△ 1,672
退職給付引当金	3,666	3,606	60
固定負債合計	104,436	106,048	△ 1,612
負債合計	207,457	207,830	△ 373
Ⅲ　正味財産の部			
1.指定正味財産			
指定正味財産合計	300	300	0
(うち基本財産への充当額)	(300)	(300)	(0)
2.一般正味財産	183,842	132,017	51,825
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(3666)	(3606)	(60)
正味財産合計	184,142	132,317	51,825
負債及び正味財産合計	391,599	340,147	51,452

平成29年度　正味財産増減計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

単位:千円

科　目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)－(B)
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1) 経常収益			
財産運用収益	81	63	18
受取会費収益	140,110	147,193	△ 7,083
受取会費収益(1)	(134,365)	(140,838)	(△ 6,473)
受取会費収益(2)	(5,745)	(6,355)	(△ 610)
受取負担金収益	3,660	3,299	361
有信共益事業収益	5,495	5,454	41
有信八日会収益	(3,732)	(3,635)	(97)
有信ゴルフ会収益	(1,763)	(1,819)	(△ 56)
雑収益	30	0	30
経常収益計	149,376	156,009	△ 6,633
(2) 経常費用			
事業費	67,950	76,947	△ 8,997
母校援助費	(13,673)	(25,325)	(△ 11,652)
広報誌発行費	(23,978)	(22,608)	(1,370)
ＩＴ事業費	(2,818)	(3,118)	(△ 300)
会員大会費	(5,530)	(5,170)	(360)
レディーズクラブ総会費	(1,402)	(0)	(1,402)
講演会費	(2,259)	(2,387)	(△ 128)
新年賀詞交換会費	(1,119)	(1,177)	(△ 58)
支部援助費	(11,684)	(11,770)	(△ 86)
有信共益事業費	(5,487)	(5,392)	(95)
有信八日会支出	(3,691)	(3,544)	(147)
有信ゴルフ会支出	(1,796)	(1,848)	(△ 52)
管理費	29,601	33,130	△ 3,529
給料手当費	(12,836)	(15,263)	(△ 2,427)
福利厚生費	(1,904)	(2,151)	(△ 247)
会議費	(2,626)	(2,323)	(303)
旅費交通費	(2,369)	(2,221)	(148)
通信運搬費	(856)	(826)	(30)
消耗品費	(584)	(418)	(166)
印刷製本費	(2,331)	(2,093)	(238)
賃借料費	(857)	(856)	(1)
光熱費	(185)	(177)	(8)
支払手数料費	(152)	(164)	(△ 12)
公祖公課	(62)	(60)	(2)
雑費	(3,760)	(5,514)	(△ 1,754)
退職給付費用	(835)	(789)	(46)
減価償却費	(244)	(275)	(△ 31)
什器備品除却損	(0)	(0)	(0)
経常費用計	97,551	110,077	△ 12,526
当期経常増減額	51,825	45,932	5,893

単位:千円

科　目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)－(B)
2.経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	51,825	45,932	5,893
一般正味財産期首残高	132,017	86,085	45,932
一般正味財産期末残高	183,842	132,017	51,825
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	300	300	0
指定正味財産期末残高	300	300	0
Ⅲ　正味財産期末残高	184,142	132,317	51,825

平成29年度　収　支　計　算　書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

単位:千円

科　目	予算額	決算額
Ⅰ　事業活動収支の部		
1．事業活動収入		
①　財産運用収入		
財産運用収入	62	81
②　会費収入		
会費収入(1)	134,195	134,365
会費収入(2)	6,000	5,745
③　負担金収入	3,590	3,660
④　有信共益事業収入		
有信八日会収入	3,870	3,732
有信ゴルフ会収入	1,920	1,763
⑤　雑収入	20	30
事業活動収入計	149,657	149,376
2．事業活動支出		
①　事業費支出		
母校援助費支出	14,900	13,673
広報紙発行費支出	24,160	23,978
ＩＴ事業費支出	3,318	2,818
会員大会費支出	5,863	5,530
レディーズクラブ総会支出	1,500	1,402
講演会費支出	2,945	2,259
新年賀詞交換会支出	1,662	1,119
支部援助費支出	13,380	11,684
有信共益事業支出		
有信八日会支出	3,870	3,691
有信ゴルフ会支出	1,920	1,796
事業費支出計	73,518	67,950
②　管理費支出		
給料手当支出	13,065	12,836
福利厚生費支出	2,170	1,904
退職金支出	0	775
会議費支出	2,484	2,626
旅費交通費支出	2,490	2,369
通信運搬費支出	1,170	856
消耗品費支出	700	584
印刷製本費支出	2,657	2,331
賃借料支出	870	857
光熱費支出	200	185
支払手数料支出	250	152
公祖公課	70	62
雑費支出	4,300	3,760
管理費支出計	30,426	29,297
事業活動支出計	103,944	97,247
事業活動収支差額	45,713	52,129
Ⅱ　投資活動収支の部		
1．投資活動収入		
①　退職給付引当預金取崩収入	0	3,606
投資活動収入計	0	3,606
2．投資活動支出		
①　特定資産引当資産支出		
退職給付引当預金支出	813	3,666
②　固定資産取得支出		
事業積立金Ｉ繰入支出	30,000	30,000
什器備品取得支出	500	0
投資活動支出計	31,313	33,666
投資活動収支差額	△ 31,313	△ 30,060
Ⅲ　財務活動収支の部		
1．その他の収入		
前受会費収入	102,263	101,010
その他の収入計	102,263	101,010
2．収入調整勘定支出		
前受会費調整支出	101,540	101,540
収入調整勘定支出計	101,540	101,540
財務活動収支差額	723	△ 530
Ⅳ　予備費支出	[3,000]	[—]
当期収支差額	12,123	21,539
前期繰越収支差額	106,153	135,321
次期繰越収支差額	118,276	156,860

OB・OG探訪

世界バトントワーリング選手権大会に出場！

会員大会でも華麗な演技を披露
中村麻美さん（経済H21）

中村麻美さん（経済H21）（福岡ファイヤーバードバトンチーム所属）が、8月2日～5日アメリカのキシミーで行われる「第34回世界バトントワーリング選手権大会」に日本代表として出場する。6月の有信会会員大会でも華麗な演技を披露した。

中村さんは平成21年に経済学部を卒業、在学中の2009年アイルランドでの世界大会で優勝している。4年前にも日本代表にとして今大会に参加したが、大会前の現地リハーサルで転倒し第一頸椎を3ヶ所骨折する大怪我で出場を断念した。その後「夢を叶えたい」という強い気持ちと、辛いリハビリを乗り越え、1年半後に選手として試合に復帰し、今年32歳で再び日本代表として世界大会の切符をつかんだ。

中村さんは「バトントワーリングはまだまだマイナースポーツで、遠征費用や練習費等、自費で活動をしています。同窓生の皆さまの熱い応援をよろしくお願いいたします」と話している。

６月の会員大会で華麗な演技を披露した中村さん

参加者募集

第84回 有信チャリティーゴルフ大会

開催日：平成30年10月4日（木）
会場：小郡カンツリー倶楽部（福岡県小郡市）
チャリティー募金寄贈先：社会福祉法人水光福祉会
ふくとぴあ障害福祉サービスセンター
（福岡県福津市）

参加申込先：有信会事務局
TEL：092-871-6631（内線2295）/FAX：092-863-3668
E-mail：yushin@adm.fukuoka-u.ac.jp

平成30年度 レディーズクラブのつどい

開催日：平成30年10月6日（土）
会場：ホテル日航福岡　新館2F「ラ・メール」
時間：12:30～14:30　講演会：講師　福岡大学病院長　井上 亨先生
アトラクション：福岡大学交響楽団/福岡大学応援指導部応援団
会費：3,000円

参加申込先：有信会事務局
TEL092-871-6631（内線2295）/FAX092-863-3668
E-mail：yushin@adm.fukuoka-u.ac.jp

お悔やみ申し上げます

【福岡大学関係】
◎梶山 彦三郎（かじやま ひこさぶろう）名誉教授（体育学部）・元体育学部長（94歳）
平成29年12月23日逝去
◎川添 昭二（かわぞえ しょうじ）人文学部元教授（91歳）
平成30年3月22日逝去
◎田中 宏暁（たなか ひろあき）名誉教授 スポーツ科学部（70歳）
平成30年４月23日逝去
◎紙屋 正和（かみや まさかず）名誉教授 人文学部（70歳）
平成30年５月13日逝去
◎朝長 正道（ともなが まさみち）名誉教授 医学部 元福岡大学病院長（88歳）
平成30年６月23日逝去
◎小林 淳一（こばやしじゅんいち）名誉教授 人文学部（70歳）
平成30年７月22日逝去

同窓会からのお知らせ

商学部同窓会
開催日：平成30年９月21日（金）　会場：ホテル日航福岡
時間：18:30～　総会・懇親会

商学部第二部同窓会
開催日：平成30年10月14日（日）　会場：天神テルラ4F
時間：11:00～総会　12:00～懇親会
問合せ先：里永　092-926-3525

落語研究会50年
福岡大学落語研究会創立50周年記念　学生・ＯＢ合同落語会
開催日：平成30年10月20日（土）13:00～16:00
会場：福岡大学病院「福大メディカルホール」、入場料：無料
問合せ先：落語会実行委員　小原一郎　090-5288-5426